

地方CR活動

三重県協会

車いすを寄贈しました

三重県協会（会長：橋本康史 住友生命三重支社長）は、会員会社職員より寄せられた募金等で車いすを購入し、県内2施設に各1台を寄贈しました。

1月23日に行われた寄贈式では、橋本会長が「地域に支えられている業界として地域の社会福祉に貢献できれば」と挨拶し、目録と車いすを贈りました。

寄贈先さまからは次のようなご挨拶をいただきました。

- ・外出や行事参加など“やってみたい”というご本人の思いを支えるうえで、車いすは欠かせない支援用具です。有効に活用させていただきます。〈名張育成園成美〉
- ・重度の方を最後までお世話するなかで、車いすの活用範囲はとても広いです。寄付して下さった方々の思いを実現できるよう、これからも努めます。〈高田慈光院〉

当会は今後も、地域福祉の充実につながる活動に取り組んでいきます。

